

アミノインデックス[®]

がんリスクスクリーニング(AICS[®])の解説

検査結果(AICS値とランク)について

AICS値は、**それぞれのがんについて、現在がんである可能性を、0.0～10.0の数値で報告**しています。数値が高いほど、現在がんである可能性が高くなります。**現在がんである可能性を判断する目安として、A、B、Cの3つのランクに分類**しています。AICS[®]では、**ランクA→ランクB→ランクCの順番で現在がんである可能性が高くなります**。

●各ランクでのがんである可能性【倍率】 低い ← 高い

ランク分類		罹患率 [*]	ランクA	ランクB	ランクC
AICS値			0.0～4.9	5.0～7.9	8.0～10.0
項目	がん種				
AICS(胃)	胃がん	0.1036%	1/3,088【0.3倍】	1/603【1.6倍】	1/95【10.2倍】
AICS(肺)	肺がん	0.0887%	1/3,342【0.3倍】	1/604【1.9倍】	1/125【9.0倍】
AICS(大腸)	大腸がん	0.1325%	1/1,510【0.5倍】	1/596【1.3倍】	1/92【8.2倍】
AICS(膵臓)	膵臓がん	0.0273%	1/12,744【0.3倍】	1/2,893【1.3倍】	1/316【11.6倍】
AICS(前立腺)	前立腺がん	0.1179%	1/1,885【0.5倍】	1/398【2.1倍】	1/133【6.4倍】
AICS(乳腺)	乳がん	0.1264%	1/1,194【0.7倍】	1/440【1.8倍】	1/198【4.0倍】
AICS(子宮・卵巣)	子宮がん・卵巣がん	0.0858%	1/4,660【0.3倍】	1/794【1.5倍】	1/100【11.6倍】

各種がんの罹患率を基にした場合の、がんである可能性

出典:味の素株式会社共同研究プロジェクト 提供

上の表は、がん種ごとに、現在がんであるおおよその確率をランク別に示したものです。例えばAICS(胃)では、ランクAでは3,088人に1人が、ランクBでは603人に1人が、ランクCでは95人に1人が、胃がんであることを示しています。

【 】内は各種がんの罹患率を1とした場合の、がんである倍率を示しています。

※罹患率は、2012年の全国年齢階級別推定罹患率(出典:国立がん研究センターがん情報サービス:地域がん登録全国推計によるがん罹患データ(1975年～2012年))に基づき、%表記に換算しています。

AICS[®]について更に詳しい内容はここから

●スマートフォンやタブレットからはこちら▶▶▶



●PCからはこちら▶▶▶ <http://report.aminoindex.jp/>

このコンテンツをご覧になる際には、下記の閲覧用パスコードを入力してください。

閲覧用パスコード: amino

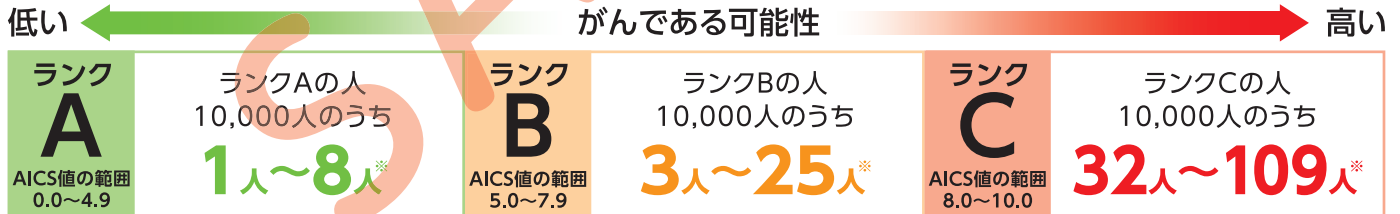
このたび、受診いただきましたあなたのAICS®検査結果および
現在がんである可能性をご報告させていただきます。

※AICS®=アミノインデックス® がんリスクスクリーニング (AminoIndex® Cancer Screening)

項目	AICS値	がんである可能性		
		ランクA	ランクB	ランクC
AICS(胃)	3.2	●		
AICS(肺)	5.2		●	
AICS(大腸)	0.8	●		
AICS(膵臓)	8.7			●
AICS(乳腺)	2.2	●		
AICS(子宮・卵巣)	2.2	●		

AICS®は、胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がんは25歳～90歳、前立腺がんは40歳～90歳、子宮がん(子宮頸がん、子宮体がん)・卵巣がんは20歳～80歳の日本人を対象として開発された検査です。これらの方以外のAICS値は評価対象外となります。

■ がんである可能性



※各ランク内において人数の幅があるのは、AICS®では部位によってがんである可能性が異なるためです。

● ランクについて知っておいていただきたいこと

ランクB **ランクC** について
血液中のアミノ酸濃度は様々な原因で変化するため、がん以外の疾患や、個人特有のアミノ酸のパターンにより、**がんでなくともランクBやCと判定される場合があります。**

ランクA について
AICS®は、がんの有無を直接調べる検査ではありませんので、**ランクAであっても100%がんではないとは言い切れません。**また、同時に受診した他のがん検診の結果と異なる場合があります。

● AICS®の検査結果の判断について

がんの可能性は、AICS®、その他の検査結果と共に総合的に判断されるものです。**本検査結果の解釈やその他の必要な検査に関しては、医師にご相談ください。**

コメント

裏面では、検査結果に関する解説をご用意しています。
必ずお読みください。